

事業番号	15 01 14	事業改善シート（24年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	犯罪捜査活動費				担当課	部局	警察本部
						課・室	刑事企画課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	police-keijikikaku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	4-2	県民生活の安全確保				
		1	犯罪のない安全な社会づくり		実施期間	S29 ~	

1 事業の概要

目指す姿	適正捜査に配慮し、県民の安全な日常生活を脅かす犯罪の早期検挙・解決を図る		
現状	<ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪が広域・巧妙化し、治安を取り巻く環境が大きく変化している中、刑法犯認知件数は平成14年(2002年)から減少しているものの、県民が不安を感じる重要犯罪はいまだ後を絶っていない。 ○ 平成23年の刑法犯検挙率は、34.9%と目標(50.0%)に達していない。 ○ 平成23年の重要犯罪の検挙率は、73.1%と目標(70.0%)を達しているが、平成19年から平成23年までの平均値は62.7%であった。 		
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		
事業内容	<input checked="" type="checkbox"/> 左記の説明、根拠法令等 警察法、警察法施行令、警察官職務執行法、刑法、刑事訴訟法、犯罪捜査規範		
	① 成果目標(H24) <input type="checkbox"/> 全刑法犯の検挙率向上(50.0%) <input type="checkbox"/> 県民が不安を感じる重要犯罪(殺人、強盗、放火、略取誘拐・人身売買、強制わいせつ)の検挙率向上(70.0%) <input type="checkbox"/> 的確な犯罪の立証と、捜査に起因する不適正事案の絶無		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H24事業実績
			H24 (当初) H24 (決算) H25 (当初)
	1. 捜査技能伝承官の配置	直接	・捜査技能伝承官の配置(2名) ・後継者(若手)の育成、捜査力の向上と現場執行力 4,398 4,214 4,408
	2. 犯罪捜査活動に要する経費	直接	・犯罪の早期解決に必要な捜査用消耗品、捜査活動費等 16,387 11,884 15,036
	3. 適正な検視業務の推進	直接	・検視業務に要する検視資機材、検査料 ・検案謝金、行政解剖謝金・検査手数料 11,415 7,673 12,038
	4. 犯罪鑑識用機材等の整備	直接	・犯罪鑑識用資器材、犯罪立証のための機材等の整備 10,126 11,181 9,955
	5. 取調べ高度化推進事業費	直接	・取調べ録音・録画装置の整備 0 20,087 0
	6. 証拠品の集中管理	直接	- - 4,568
	合計		42,326 55,039 46,005

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	34,558	38,560	42,326	46,005
	補正予算	20,614	0	19,473	
	合計(A)	55,172	38,560	61,799	46,005
	国庫支出金	29,937	16,143	28,062	17,961
	県債	0	0	0	
	その他(諸収入)	22	22	22	19
	一般財源	25,213	22,395	33,715	28,025
	決算額(B)	45,240	33,234	55,039	
概算職員数(人)	0.01	0.01	0.01	0.01	
概算人件費	83	83	83	83	
概算事業費(B(A)+C)	45,323	33,317	55,122	46,088	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
刑法犯検挙率	34.9% (H23年)	50.00%	41.50%	未達成	-
重要犯罪検挙率	73.1% (H23年)	70.00%	75.50%	達成	70.00%
取調べにおける不適正の絶無	0件	0件	0件	達成	

目標に対する成果の状況	刑法犯検挙率は3年ぶりに40%台まで回復したほか、重要犯罪の検挙率は長野県中期総合計画の指標(70%)を2年連続で達成し、一定の成果が得られた。 その一方で、県民が不安を感じる重要犯罪は後を絶っていない。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 広域・巧妙化する犯罪に対応するため、捜査活動の強化や科学捜査力の向上等を図るとともに、適正な検視業務、取調べを行い、緻密かつ適正な捜査を推進する。
---------------------	--